

20年度「NIEで磨く国語力」No.1

年 組 番 氏 名

弁護士をめざして東京大に通っていた(1)内藤佐和子さんはある日、目が回り、足がふらつく症状に①オソ(襲)われた。イスに座らされて何周も回されてから立ち上がった時のよう。難病「多発性硬化症」と②シンダン(診断)された▼文学部から再受験し、法学部に入り直した直後だった。③法曹(ほうそう)の道を断念し、④テンテキ(点滴)で症状を抑えながら別の道を探す。ビジネスコンテストに応募し、故郷を活性化するアイデアを全国の学生から⑤募(つの)る企画を実現させた。自著『難病東大生』も刊行した▼出産をへて、行政の審議会委員を⑥ツト(務)めるうち、政治への関心が強まる。国会議員らの⑦思惑(おもわく)がもつれる(2)保守分裂の状況下、徳島市長選に挑んだ▼市長選を取材した⑧ドウリョウ(同僚)によると、当初は演説にぎこちなさも目立ったが、⑨ネバ(粘)り強く支持を広げ、当選を果たした。へA ちなみにへ小学校の卒業文集に寄せた言葉は「執念」だったという▼女性の市長としては史上最年少の36歳。(3)従来の記録を5カ月ほど塗り替えたが、へB考えてみれば、(4)男性市長ならこれほどの注目を集めなかったのではないか。裏返せば、日本の政界がなお男性たちに支配されていることの⑩シヨウサ(証左)とも言える▼へC たとえばへ、(5)北欧フィンランドでは昨年暮れ、34歳の女性が首相に選ばれたが、かの国で女性首相は3人目。閣僚の過半数も女性だと聞く。首相自身、「年齢や性別は二次的なこと。大事なものは政治家として何をするか」と語っている。内藤新市長はさっそく「まちづくりがしたい」と意気込む。徳島からの新風に期待したい。「2020年4月7日「天声人語」

問一 ①～⑩のカタカナ部は漢字に直し、傍線部は読みを書き入れなさい。  
問二 次の意味を表す二字熟語を本文中から抜き出そう。

(ア) そうしようと思ひ込んで、その実現を片時も忘れない心 ↓(執念)

(イ) 古い因習にとらわれない新しいやり方・考え方 ↓(新風)

問三 傍線部(1)「内藤佐和子さん」の人物像を40字程度でまとめよう。

〔答例〕(弁護士への道を難病で断たれるも、別の道に挑み、日本最年少女性市長となつた行動の人。)

問四 傍線部(2)「保守」の対義語を答えよう ↓(革新)

問五 へA へへへC へに適する語を次から選び、書き入れよう。

・ 考えてみれば ・ たとえば ・ ちなみに

問六 傍線部(3)「従来の記録」を持っていた女性市長を調べてみよう。

( 滋賀 ) 県 ( 大津 ) 市 ( 越 直美 ) 市長

問七 傍線部(4)「男性市長くないか。」の理由を30字程度で考えてみよう。

〔答例〕(日本では多くの市長が男性で、36歳はありふれた年齢だから。)

問八 傍線部(5)に込められた筆者の思いを50字程度で考えてみよう。

〔答例〕(日本政界は男性が支配し、女性首相はおらず、女性閣僚も稀だ。男女格差のない社会に変える必要がある。)

問九 見出しを10字程度でつけてみよう↓(内藤佐和子さんの快挙)(最年少の女性市長)